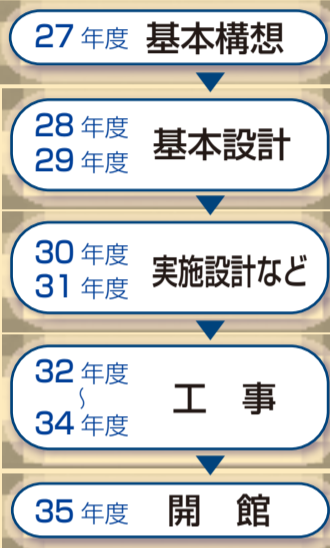


ハートでつながる わたしたちのまち 区民文化センター

～内装の基本設計がまとまりました～

地域の身近な文化芸術の拠点「区民文化センター」を、新綱島駅（仮称）前の再開発事業で整備する予定です。
 2016年3月、地域の代表者などからなる委員会（横浜市港北区における区民文化センター基本構想検討委員会）から、施設整備の基本的な方向性が「答申」として提出されました。答申では、区民文化センターの基本理念として、「ハートでつながる わたしたちのまち」を掲げています。
 昨年度は、答申を踏まえてどのような施設をどのような規模で設けるかなど、内装の基本設計がまとまったので、内容を紹介します。今年度は、この基本設計を踏まえてどのような音響設備や空調設備を設けるかなど、内装の実設計に着手します。

開館までのスケジュール



予定地

綱島駅東口周辺の相鉄・東急直通線の新駅整備に伴う、再開発などのまちづくりで予定されている施設の中に整備予定です。



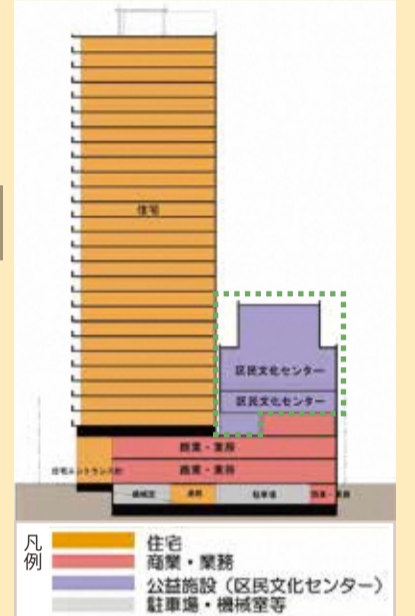
※案内図は現況です

施設イメージ



※スケジュールやイメージは今後変更となる可能性があります

施設の構成と用途のイメージ



内装の基本設計

「横浜市港北区における区民文化センター基本構想検討委員会」の答申の内容（主なもの）

ホール

- 標準的な300席から、可能な限り客席数を増やす
- サイズの異なる大小の楽屋を整備する

ギャラリー

- 標準的な広さと壁の長さを備える
- 用途により、展示スペースの大きさを変更できる可動壁を備える

音楽ルーム(リハーサル室)

- 100人程度の練習や簡易な発表会が可能な広さや設備を備える

練習室

- 多様な利用に対応可能な中・小規模の練習室を整備する

基本設計の内容

5階

ホール

- 親子室や車いす席を含め400席を確保する
- 生音の響きを生かす音楽公演にも十分対応できる音響性能を備える
- サイズの異なる大小の楽屋を4室設ける。うち2室は引き戸を設け、1室として大人数に対応できるようにする

4階

ギャラリー

- 70～80平方メートルの部屋を2室設ける
- 一体利用や分割利用が柔軟にできるような配置にする
- 展示スペースのレイアウト変更が可能な可動壁を設ける
- 200号サイズの絵画の展示を可能とする

音楽ルーム(リハーサル室)

- 約100平方メートルの広さ(練習や簡易な発表会が可能)を設ける
- 多様な演目や用途に対応できるように、鏡などを設ける

練習室

- サイズの異なる大小3室を設ける
- 練習室面積を優先し、前室は共通型とする

5階ホール



4階オープンロビー



※パースはイメージです。今後変更となる可能性があります

区ホームページにも、区民文化センターの整備について掲載しています。 [港北 区民文化センター](#) [検索](#)

● 問合せ 区役所企画調整係 ☎ 540-2230 fax 540-2209